

報道関係者各位

2020年9月9日  
株式会社 神戸デジタル・ラボ**神戸デジタル・ラボがLINE 公式アカウント活用オンラインセミナー  
「新規事業はLINE で提供する時代」をテーマにLINE API Expert が講演**

Web システムやアプリの企画・開発を手がける、株式会社 神戸デジタル・ラボ（本社：兵庫県神戸市中央区、代表取締役社長：永吉 一郎 以下、KDL）では、2020年9月16日（水）にオンラインセミナー「新規事業はLINE で提供する時代？LINE で実現するCX事例のご紹介」を開催します。ぜひこの機会にご参加ください。

**■セミナー概要**

近年、ブランディングや販売促進のためだけではなく、新規事業を企画・検討する際に、サービス提供手段として、モバイルアプリではなく、LINE 公式アカウントを採用するケースが増えています。

本セミナーでは、LINE 公式アカウントを使ってサービス提供されている事例のご紹介を通して、LINE 公式アカウント上でどのようなCX

(=Customer Experience/顧客体験)を実現可能なのか、LINE API Expert の金谷拓哉が解説いたします。

**■セミナー詳細**

タイトル：新規事業はLINE で提供する時代？LINE で実現するCX事例のご紹介

スケジュール：

- ・オープニング（5分）
- ・プレゼンテーション

「新規事業はLINE で提供する時代？LINE で実現するCX事例のご紹介～」(25分)

- ・Q&A（15分）

開催日時：2020年9月16日（水） 15:00～15:45

定員：30名 ※ZOOMにて配信（PC、スマホ、タブレットにて視聴いただけます）

参加費：無料

**■セミナー詳細・お申し込みはこちらから**

[https://www.kdl.co.jp/event\\_info/seminar/2020/09/sem\\_line20200916.html](https://www.kdl.co.jp/event_info/seminar/2020/09/sem_line20200916.html)

**■金谷執筆のブログをご紹介**

◎LINE API Expert がオススメする「Azure LUIS」とは？チャットボットを始めよう

<https://www.kdl.co.jp/blog/2020/05/line-azureluis.html>

**■LINE の利用者数**

無料通話アプリ「LINE」は、2020 年 4 月時点で約 8,400 万人が利用している（※1）とされているほど、すでに生活に定着しているアプリケーションです。そのため、ユーザにも馴染みが深く、新しいアプリケーションをダウンロードしていただく手間がない分取り入れやすい、使い慣れている、など利点がたくさんあります。皆様も LINE で顧客体験を実現してみませんか？

※1 引用記事：uniad（ <https://www.uniad.co.jp/260204> ）

**■講演者プロフィール**

氏名：金谷 拓哉 かなたに たくや

肩書：株式会社神戸デジタル・ラボ

デジタルビジネス本部 リーダー

LINE API Expert

水族館への AI チャットボット導入や公共スペースでのスマートスピーカー活用に取り組む他、LINE API Expert の 1 人として、LINE を使ったアプリの企画・開発、情報発信に注力。KDL ではプログレッシブディベロップメントチームのリーダーとして「トレンド技術の活用」や「社内外へのノウハウ発信」を担当しております。

**【受賞】**

Developers Boost KANSAI 2019 ベストスピーカー賞

LINE Developer of the Month 2018.09

LINE BOOT AWARDS 2018 RIZAP 賞(協賛テーマ賞)など

**【会社概要】**

社名：株式会社 神戸デジタル・ラボ

代表者：代表取締役社長 永吉一郎

所在地：〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町 72 番地 新クレセントビル

設立：1995 年 10 月

資本金：2 億 995 万円

従業員数：142 名（2020 年 9 月現在）

URL：<https://www.kdl.co.jp/>

**【本件に関するお問い合わせ先】** ※取材など随時対応しますので、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 神戸デジタル・ラボ

担当：デジタルビジネス本部 金谷（かなたに）

TEL：078-327-2280（現在テレワーク推進中です。できるだけメールでご連絡ください）

E-mail：[info@kdl.co.jp](mailto:info@kdl.co.jp)

※記載の会社名、団体名、製品名およびサービス名は、それぞれの会社、団体の商標もしくは登録商標です。